

## 十一月二十一日 秋の遠足

# 紅葉の赤目四十八滝

いよいよ11月20日です。10月からいつも楽しみにしていました。今日はとてもいい天気です。最初9時ごろ、皆さんは上本町で集まって、後は近鉄電車で行きました。赤目駅でバスに乗り換えました。予定は10分ぐらいで目的地に着くはずだったのに、1時間15分ぐらいかかりました。多分たくさんの人も行きたいからです。降りた後で簡単な説明をしてもらって、皆自分で遊びました。

友達から聞きました。赤目は忍者の里、伊賀に近いです。だから赤目で忍者の物があります。山椒魚名物です。まず、山椒魚センターに。いろいろな山椒魚がいます。台湾では野生の山椒魚は殆ど少なくなっています。次は滝と紅葉です。紅葉がきれいですけど、実際はとて

も広い範囲が見られると思います。紅葉も小さいです。先生から教えてもらった諺は「赤ちやんの手は紅葉のようだ」と言います。本当にその通りです。私は一枚紅葉を持って帰りました。

滝はいろいろな景色があります。でも残念ながら時間が足りませんので、ちよつと半分は滝が見られて、一番きれいな滝は見られませんでした。荷担滝です。機会があれば、行きたいと思います。この度は百畳岩までだけでした。帰る時、赤目駅に学校の担任先生とぐうぜん会いました。本当にびっくりしました。電車の中で話しました。先生も旅行をすることが好きです。途中の駅で別れました。上本町に到着する時、台湾の友達と一緒に食事し終わった後、次の約束をもう一度決め

て、分かれしました。家へ帰った時、疲れたので、すぐ寝てしまいました。赤目は滝の観光地です。ちゃんと一度全部みて遊んでかえりたいです。一番目の滝が見られなかったことは残念ですね。

### (胡智健さん)

### 5班 台湾出身)

【紅葉のような手】赤ちゃんの手のことを「もみじのような」と形容しますが、ことわざではありません。(編集部注)



## 日本の文化についての研究

### 3班 チョオンギン

僕はベトナムの研修生として昨年(2009)の二月二十日に来日しました。僕は今年二十四歳です。僕の仕事はプラスチックの成形です。少ししんどくて暑いですが毎日頑張っています。

日本で働くという事だけじゃなくて日本語も勉強したいので、今年の五月に市岡日本語教室に来ました。先生達はとても熱心に教えてくれます。僕は日本の文化についても興味がありますがそれも先生達は教えてくれます。

それで七月二十五日に僕と友達(先生達と一緒に)国立文楽劇場へ文楽を見に行きました。最初(初めて)に人形の作り方や動かし方について説明を聞きました。人形はとても面白くて、始めは頭と体と手足が全部ばらばらです。それを組み立てると人間みたいに色々な動きが出来るようになります。実際に僕も人形を触らせてもらいました。最初人形はこわかったけど、直接触ってみると色々な動きをしますので面白かったです。

その後劇場に入ってもう一度説明を詳しく聞きました。物語の内容がわかりやすいようにその時にパンフレットももらいました。物語は、きつねのお姫様が人間に恋して人間になりたいと願いますが、不思議なほうじゆ(宝珠)の力で人間に化けたいという悲しいお話です。言っている言葉は難しくありません(裏面に続く)